

よむソウ

～4・5・6年生向け本のリスト～no.174

こんげつ
今月は、“雪や氷の本”を

しょうかい
紹介しています♪ みんなもよんでみてね。

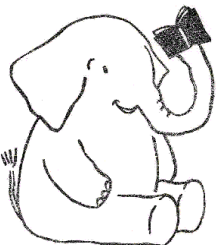


かな
果奈は、たった一人で大好きな
おばあちゃんに会うために、雪深
い奥野郷おくのごうにやってきました。もの
忘れのひどくなってしまった
おばあちゃんを喜よろこばせたくて、果
奈はある願いを込めて雪ぼんぼり
を作りはじめました。
果奈の願いはかなうでしょうか？

ゆき 『雪ぼんぼりのかくれ道』
すやま 巢山 ひろみ / 作 かりの 狩野 ふきこ 富貴子 / 絵 こくどしゃ 国土社

おばあちゃんの家が温泉宿おんせんやどだったときの名前は？

こたえがわかった人は、
最後のページをみてね！



いなぎしりつちゅうおうとしょかん
稲城市立中央図書館





『空から宝ものが降ってきた! 雪の力で未来をひらく!』
伊藤親臣 / 著 旬報社

“利雪”という言葉を知っていますか？
雪を何かに利用することです。
例えば、夏に冷房として使ったり、雪の冷たさで一年中食べ物を保存するなどがあります。
日本人は昔から雪をうまく使い、ともに生きてきました。



『大雪』

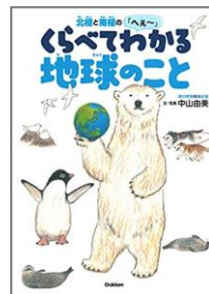
明日は子どものそり大会。ウルスリとフルリーナの兄妹の二人はそのしたくに大忙し。ウルスリに言われて村へ、そりを飾る毛糸のふさを買いに行ったフルリーナですが、帰り道でふぶきにみまわれてしまいます。
帰ってこない妹を心配してウルスリは…。

ゼリーナ・ヘンツ / 文 アロイス・カリジェ / 絵
生野幸吉 / 訳 出波書店

雪や氷の本



4・5・6年生向き



北極と南極はそれぞれ地球の両端にあります。どんなところ？どこの国のもの？どっちの方が寒い？氷の量はどっちが多い？など、色々な質問に答えながら、やさしく解説しています。
北極と南極をくらべてみると、にているようですが、ちがうところがいっぱいあることがよくわかりますよ。

『北極と南極の「へえ〜」くらべてわかる地球のこと』
中山由美 / 文・写真 秋草愛 / 絵 学研プラス



『雪の森のリサベット』

おねえちゃんが熱を出してしまったために、お手伝いのアルバと2人で買い物に出かけたリサベット。お店の外でアルバを待っているとき、リサベットは、知らない人のそりに思わず飛び乗ってしまいました。そりはリサベットのをせたまま、雪の降り積もった森の中に…。

アストリッド・リンドグレーン / 作 イロン・ヴィークランド / 絵
石井登志子 / 訳 徳間書店



『雪窓』

『雪窓』は、山のふもとのおでんの屋台です。はじめて雪が降った日、やって来たお客さんは、なんとたぬきでした。それから毎日来るたぬきを、おやじさんは助手にして、一緒にお店をやっていました。

そんなある日、不思議なお客さんが来て、片方の手袋を忘れて帰ってしまいました。2人は屋台をひっぱり、冬山を越えた野沢村まで届けに行くことにしたのですが…。

安房直子 / 作 山本孝 / 絵 偕成社



『雪と氷の大研究』

『雪と氷の大研究』
白く美しいふしぎな世界、固体の水のひみつをさぐろう！
片平孝 / 著 神田健三 / 監修 PHP 研究所

雪も氷も、水が姿を変えたものです。
宝石のような雪の結晶や、「monster」と呼ばれる自然の氷と雪で作られる雪像など、驚くような姿を写真で紹介しています。なぜ氷は水にうくの？雪が白いのはなぜ？といった疑問にもお答えします！

ヨムンダちゃんの め・い・え

たの
おうちでぬりえを楽しもう！

ヨムンダ、よむゾウやオリジナルのアマビエの
ぬりえができました。図書館としょかんに持もってきてくれたら
図書館としょかんに展てんじ示するよ！

期間：令和3年2月15日（月）

から3月31日（水）まで

配布場所：稲城市いなぎしの図書館としょかん

または図書館としょかんHP からダウンロード

対象：だれでも

問合せ：稲城市立第三図書館いなぎしりつだいさんとしょかん

電話：042-331-1439



新型しんがたコロナウィルス感染かんせんしょう症拡大防止のため

2月のおはなし会ちゅうしは中止します。

いなぎしりつ ちゅうおうとしょかん
でんわ 042-378-7111

ホームページあどれす http://www.library.inagi.tokyo.jp/?page_id=216

2021ねん1がつ